

言語障がい児関係職員研修

開催要綱

趣旨 乳幼児、児童期の発達の中で「ことば」のもつ意味を総合的に学び、発達の過程における望ましい指導・支援のあり方を習得することを目的に開催します。

<この研修のポイント>

- 言語障がいの特性や、こどもと関わる上で必要な視点など、基本的な知識を学べます
- 構音障がいや吃音の原因や症状について、具体的事例を通して学び、適切な対応について考えます
- 聴覚障がいのあるこどもへの支援について、視覚支援の観点から学べます

<こんな方におすすめ>

- 言語障がいについて学びたい方
- 言語障がい児の支援に携わっている方
- 聴覚障がいのあるこどもへの言語発達支援を学びたい方

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

言語障がい児に関わる保育士、指導員等

定員

30名

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

日程・会場

令和8年8月10日（月）～9月30日（水）

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

令和8年6月10日（水）～7月8日（水）

受講可否

令和8年7月15日（水）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「言語障がいの理解と支援方法」	言語の機能と分類、言語発達の要因、運動発達や社会性との関連等、こどもの言語障がいについて理解を深め、こどもとのコミュニケーションに必要な視点と支援を考えます。
約 90 分	講義 2 「具体事例から学ぶ、構音障がいおよび吃音の理解と対応のポイント」	構音障がいおよび吃音の原因、症状について、具体的な事例（症例）を通して学びます。 構音障がいや吃音を持つこどもが抱える日常生活上の困難と、適切な対応について学びます。
約 90 分	講義 3 「聴覚障がいの理解と言語発達支援」	聴覚障がいのあるこどもへの言語発達支援において視覚支援が果たす役割について理解するとともに、保育施設等における視覚支援について学びます。

本研修は、北海道の委託を受け実施します。